

今をときめく まちのあの人に 会いに行く vol. 16

小畑 佑藏さん

一般社団法人 海田町文化スポーツ協会 会長

「人が好き、世話が好き」
海田町をより良いまちに

私

が海田町で暮らすようになったのは、昭和50年のことです。仕事の転勤でこちらに移り住むようになりました。もともと世話好きで人好きの私は、頼まれたことは何でも引き受けるタイプ。海田のまちを良くしていきたいと、多彩な活動に携わってきました。一番最初に手がけたのは「フェスタひまわり」。ここでふわふわドームを出すことになり、その手助けができる人を探していたので、設営などに関わらせていただきました。その後は体育指導委員（現・スポーツ推進委員）や社会教育委員、織田幹雄スポーツ振興会会長、地域安全推進委員など、数え切れないほどの役を務めてきました。根っこにあるのは、海田のまちを良くしたいという思い。めざすは「いつでも、どこでも、誰でも、楽しい生活ができるまち」「人に優しい、心と心の触れ合う機会の多い安らぎのあるまち」「参加型のまちづくりで、個性と活力のあるまち」「少しの力をみんなで出し合う、無償のボランティアがあふれるまち」です。現在は海田町文化スポーツ協会の会長を務め、これらが達成できるよう、日々たくさんの人と力を合わせ、提言や企画を行っています。

海田町にゆかりのある人を毎月ピックアップし、現在の活動や仕事から、海田町への思いまで深掘りしていきます。

8月号では、海田町文化スポーツ協会の会長を務める小畑さんに活動にかける思いやこれからチャレンジしたいことについて聞かせてもらいました。



Profile

こばたけ・ゆうぞう／2021年3月、「一般社団法人 海田町文化スポーツ協会」設立と同時に会長に就任。1990年から現在まで社会教育委員を務め、2013年に広島県教育賞を、2015年に文部科学大臣賞の表彰を受ける。以前は中国電力の社員として手腕を振るい、退職後はOB会会長に就く。